

道 路

●清音神在本線の改良事業 ----- 3 億 8 8 9 5 万円

清音神在本線（右の地図のとおり）の整備で、今年度は中原地内での土地の購入に必要な経費が主なものです。

●清音駅東側地区の整備 ----- 7 3 6 0 万円

清音駅の東西を結ぶ自由通路の建設を、今年度と来年度で行います。今年度の予算の主なものは、自由通路の整備や土地の購入に必要な経費などです。



清音神在本線のルート図
整備される清音駅の東側

その他

●下水道の整備 ----- 3 億 8 2 1 0 万円

市街地と美袋地区で進めている下水道事業の整備を進めます。

●常盤公園の設計 ----- 8 0 0 万円

耐震性の貯水槽や備蓄倉庫などの防災施設も兼ね備えた常盤公園（三輪）の設計に必要な経費です。完成は、平成 22 年度の予定です。



常盤公園が整備される土地

教 育

●鬼城山の整備 ----- 5 0 5 4 万円

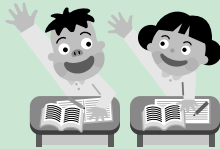
鬼ノ城・西門の東側の第 0 水門付近の土塁の復元をします。

●外国語教育の充実 ----- 4 4 5 5 万円

小学校の外国語教育の講師を増員します。

●学校支援ボランティア事業 ----- 2 0 万円

地域の人がもっている特技や能力を活用し、幼稚園、小・中学校学校教育を支援します。



今年度の予算のポイント！
平成19年度の一般会計の主な事業を、写真や地図などでも使って分野ごとに紹介します。

地産地消

●地産地消推進事業 ----- 1 0 0 0 万円

本物志向のまちづくりの取り組みの一つで、学校給食の食材として市内で栽培する有機無農薬の米や野菜を使うことに取り組みます。有機無農薬栽培とは、化学的に合成された肥料や農薬を使用しないことと、遺伝子組換え技術を利用しない農業生産の方法です。有機無農薬の米や野菜の栽培に向けた取り組みを推進します。

生産者の皆さんに有機無農薬栽培について知ってもらおうと有機 J A S 講習会が 4 月 10 日、総合福祉センターで開かれました。この講習会の内容は、有機無農薬栽培の定義や認定のための手続き、生産の方法の基準などについて



講習会の様子

でした。約 80 人の聴講者は熱心に耳をかたむけていました。

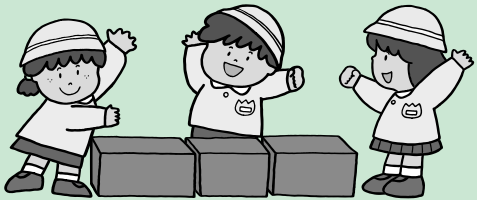


給食の一例

子育て

●私立保育所の施設整備の助成 ----- 7 0 5 2 万円

保育所への待機児童の解消に向けて、民間の法人が行う新たな保育所の整備に必要な経費の一部を助成します。



安全・安心



A E D

●AEDの設置 ----- 6 2 3 万円

停止した心臓に電気ショックを与える救命用の機器（A E D [自動体外式除細動器]）を、1 台ずつ全小・中学校へ配備します。

●耐震化の推進 ----- 6 0 0 万円

一般住宅をはじめ、すべての建物を対象にした耐震改修を促進するため、「耐震改修促進計画」の策定と、地震の際の危険個所を示したハザードマップ作成の経費です。

●アスベスト除去の助成 ----- 6 0 8 万円

多数の人が利用する民間施設の露出しているアスベストの除去経費を助成します。

3 月定例市議会

■スポーツ振興表彰藤岡郁海基金条例を制定

3 月定例市議会は、3 月 5 日から 23 日までの 19 日間の会期で開かれました。この議会では、平成 19 年度予算をはじめ、条例の制定・一部改正、平成 18 年度の 3 月補正予算など 50 件が審議され、いずれも原案どおり可決や承認、同意されました。

条例関係では、スポーツ部門で顕著な成績を収めたり普及促進に功績があった人（団体）を表彰するための「スポーツ振興表彰藤岡郁海基金条例」を制定。また、市の環境保全を推進するための「環境保全条例」や、安全で安心して暮らすことができるまちづくりを目指す「犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例」も制定されました。

3 月補正予算では、ケーブルテレビの普及のための 1 億 9 3 1 1 万円をはじめ、市図書館と山手公民館、小学校の特別教室への空調設備の改修や設置の経費として 6 6 0 0 万円、都市計画図（地図）の作成経費 5 0 0 0 万円などが決まりました。また、各事業の額が確定したことともない予算の減額もあったことから、一般会計は 4 0 0 0 万円の減額となり、総額は 2 3 9 億 6 0 0 0 万円となりました。

教育委員の剣持雅久さんの後任に、森下和郎さん（駅前一丁目）を選任することに同意されました。